

A班

広報

防災意識をアピール

水まわりのトラブル防止方法を知ってもらおう
(漏水時の止水法など)

政令指定都市の内、供給単価は安い方から3番目という事をもっと大々的に市民に

水先案内のイラストは、かわいいと思う。好きなイラストです。家族の暖かさが伝わっている。

耐震水道管移行工事の件を広報してください。

水の力を知る

異常気象による被害が多くなっていますが、政令市新潟市の対応策等のPR
他県の応援など

水まわりの仕組みの知識をスキルアップ

陥没しない水道メーターボックス
コンクリート土間の水道メーターが下がって陥没。段差ができ、足元が悪くなって危ない。メーターの形

水道メーターの口径変更は知りませんでした。

水道工事の様子
現場
人を知る

給水知識

～水道局における 広報のありかた～



公共施設に防災井戸設置
(給水拠点を予め広報しておく)

検針を無人化できないか？

検討

イベント

懸賞・クイズ的なものがあると知ってもらえるかなと思います。

イベント会場でのウォーターバーは良い広報だと思います。

大きいイベントだけでなく小さいイベントにも出展してみています？

防災訓練に水道局も出て一緒にPRしてみても？

〇〇まつり
〇〇フリーマーケット

水先案内は毎回見えています。Q&Aはとても良いと思います

水道事業に関するクイズは市民の感心をより高くできるのでは？

シティマラソンの機会に広報する

水道を生かして雇用の創出

省エネ・エコ

雨水利用の促進

市庁舎などの雨水を利用しての小規模発電設備は可能か？

教育

水道の仕組みなどの教育(考える機会)は大切に続けてほしい。
見学・出前授業

子どもが小4で水道のことを勉強してきたが、4年生だけではなく、幼稚園からとか、長いスパンで勉強できるのもいいかなと思う。

主婦でも水道水のことをよく知らない人も多い。小学校の出前授業以外に主婦向け(サークルや市民講座)の出前授業もあっても良さそうだ。

B班

速

中

遅

水道事業のPR

おいしい水のPR
飲み比べの回数を多く
◎コールセンター3倍

広告 Ryutoに入れられないか？
ここに季節によって何かPR



高齢者対象の広報も(水先案内)
(高齢者の視点も)

◎柳都物語「Ryuto」のPR
販売の場所
・市の施設
・公共的な場所での販売

塩素の人体に与える被害は微量たりとも正確に知りたい！

公共施設との抱き合わせ活動
たとえば…
・市役所で「水売る」「水道がある場所」で貼物をしてPRなど
逆に水道局でも市の配布物を置くスペースを設ける
win.winな活動が出来れば良いと思うが？

◎水道施設のPR
・浄水場等
・耐震化の進行状況(地震、火災等への対応)

みずをたいせつに！



継続的にとりまくべきもの

小学校4年生からという水道教育を少し早める
⇒幼稚園児対象家族が出来る限り共通認識を持てるのが理想的なので

節水は男性、お年寄り、幼い子供さんにも周知させる

節水への(PR活動)意識付け

◎安全第一のPR
○水質検査
・体制
・結果
・比較
〈継続的〉

水先案内掲載

みずの安全性への意識付け
※継続的に

各水系毎の水質協議会の簡単なマヨ・結果を広報に水道事業の流れをわかりやすく

水道経営審議会の結果・意見などを簡単に広報を・PR

政令市全体の水道マヨと各区又は浄水場単位の動きのPR
イベント広報も加えて

PRの方法

現状の活動をもう少し深めていく
たとえば
・出前授業の内容を親レベルまで届ける(家庭への宿題)
・出張ブースでのPRだけにどまらず、プラスαの何かできないか？など

放射能濃度公開とは!?(汚泥中)

C班

早い

おそい

水太郎の認知度UP

水先案内の活用・内容の工夫

イベントのアイデア

ぬいぐるみでイベント

Ryuto(ペットボトル)水太郎の文字を入れる

水太郎を家族に入れる(水先案内の表紙)

水道局公用車に水太郎の大きなステッカーを貼りPR

職員のネームプレートが大きいく、ネームを入れる

キャラクターのネーム募集

水先案内の愛読者UP策
↓
配布部数(30万部)のうち読んでいる人がどのくらいいるのか調査

水先案内に切り取り線を付けて保存用ページを

講演会でのPR
・水道PRをスライドなど使いアンケートなど使い工夫する

一般開放
地図・プログラムをもっと広く知らせて誘客を図る
子供つれだと具体的に予想つかないと参加しにくいので

ろ過実験(青山で体験した)を小学生に体験させてあげたらいい(出前授業)
・川の水とのちがい
・どれほど水道水に手がかるのかすぐよくわかるから

新潟水道検定の実施

親しみやすく

水源地訪問ツアー

水先案内の内容工夫
↓
☆クイズ
☆特典付アンケート
各施設に取りに来てもらう
賞品は(Ryuto)12本~1年分

Ryutoを県議会・市議会の会議等で使ってもらう

イベント(水源地ツアー)など参加費をとる。Ryuto2本サービス

柳都物語

水道クイズ(水道の知識をもってもらう)

Ryuto

信濃川浄水場一般開放時の写真コンクール

下水道事業とのイベント合体

水先案内の内容をおもしろく
・マンガ(マンガ専門学校)
・自治会PR(こんな楽しいことやっています)
・趣味の会PR

クイズ・アンケートなどの景品はRyuto(ペットボトル)
↓
各施設に取りに来てもらう

水道文化財有効活用

日本海タワーの活用

下水道のマンホールカラー化

